

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 内灘町立西荒屋小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒920-0262  
石川県河北郡内灘町西荒屋ハ6-7

E-mail : nishi-es@educet04.plala.or.jp  
 Website : http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~nishue/NC2/

児童生徒数：男子 36 名 女子 39 名 合計 75 名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### 国際理解

3年 総合的な学習の時間

外国の給食について調べてまとめて発表した。

4年 総合的な学習の時間

外国の学校生活について調べてまとめて発表した。

### 平和・人権

4年 総合的な学習の時間

視覚障害者との交流を通じて、自分たちにどんなことができるかを考えた。  
また、点字教室および手話教室を実施し、体験的に学んだ。

6年 図画工作

下肢に障害のある方をゲストティーチャーとしてお招きし、絵手紙教室を実施した。絵手紙を教えていただくとともに、体験談をお聞きし、共生について考えた。

企画委員会 委員会活動

企画委員会の児童が、委員会活動の一環として、赤い羽根共同募金の街頭募金活動に参加した。また、校内ではユニセフ募金に取り組み、全校児童に呼びかけ、募金を集めることができた。

### 環境

5年 総合的な学習の時間

温暖化と持続可能な発展について調べてまとめて発表した。そこから、自分たちができるエコ活動について考え、グリーンカーテンの取り組みを全校に呼びかけて実施した。

全校 児童会活動

5年生の呼びかけに応じて、グリーンカーテンづくりのため、春にアサガオの種まきを、秋にはアサガオの種とりを行った。

### 食育

5年 総合的な学習の時間

地産地消をテーマに小松菜のスムージー、パンケーキ、カッテージチーズ作りを行った。

全校 児童会集会活動

P T A 保護者・保健委員会・5年生児童が中心となって、地産地消の観点から食事の取り方について発表する集会活動を行った。

### 学習発表会

全校 児童会行事

各学年が総合的な学習の時間に学習したことを他学年に教えたり、紹介したり、聞かせてもらったりする発表会を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）